

## トーヤこどもの日2009 いろいろな遊びで楽しい一日過ごす



縄文土器作りに熱中する親子

こどもの日の5月5日トーヤこどもの日2009(ネイバル洞爺主催)が町内岩屋の同所で行われ、600人を越える家族連れで賑わいました。このイベントは、毎年こども

の日に合わせて開催。

当日は、和太鼓、アフリカ太鼓などのステージ、ザリガニ観察や縄文土器づくり、木工などの体験、射的やヨーヨー釣り、竹馬、フラフープなどの遊びコーナーなどがあり、子どもらは、趣向をこらした様々な遊びを体験し、楽しい休日を過ごしました。

あそびフェスタIN洞爺湖(とうや湖レクリエーションクラブ主催)が、5月9日母と子の館で開かれました。約50人の児童らが新旧の遊びにチャレンジしました。

はじめに、英語と日本語による絵本の読み聞かせが行われ、続いてお手玉、あや取り、けん玉、モノフリングなど9種類の遊びを楽しみました。

最後に、アメリカの円形で行うおにごっこ「ダック・ダック・デュース」とイギリスのおにごっこ「おかずは何ですか」を行い、会場は遊びを楽しむ歓声につつまれていました。



ツイスターゲームで片手だけで体を支える

## 新旧の遊びを楽しむ あそびフェスタin洞爺湖開く

5月9日(土)教育委員会が主催して、午前9時から洞爺地区にある洞爺湖ぐるっと彫刻公園の彫刻大小10基の清掃が行われました。

関係者のほかボランティア町民13名が参加して、ほこりなどで汚れた彫刻をひとつひとつ丁寧に清掃。周囲のごみも拾い、湖畔の公園が一段と美しくなりました。きれいに清掃された彫刻を訪れた人びとらの目を惹いていました。



彫刻を丁寧に洗う子どもら

## 洞爺湖畔の彫刻がピカピカに

## 縄文時代の暮らしを体験 縄文まつり開催

縄文時代を知ろうと「縄文まつり(縄文シティサミットinとうや湖実行委員会主催)が、5月17日貝塚公園で行われました。



火おこしに悪戦苦闘する

7月3日、4日開催される「縄文シティサミットinとうや湖」の機運を盛り上げようと開かれたもので、約100人の子どもらが、火おこしや土器の野焼きなどを通して縄文の世界を体感しました。

長方形の板に棒状の木を回転させてその摩擦で火をおこす「火おこし」に体験した子どもらは、中々火がおきず、縄文時代の厳しさを身をもって経験。そのほか、「うなり木」や「箸づくり」にも挑戦し、土器の野焼きも行われました。

お昼には、鮭やホタテが入った縄文鍋が振舞われ、会場は鍋をおいしく食べる笑顔でいっぱいでした。

午後からは、どんぐりの当てや縄文クイズを行い、子どもらの歓声が響く一日となりました。

# まちのわだい

